

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2010-502064

(P2010-502064A)

(43) 公表日 平成22年1月21日(2010.1.21)

(51) Int.Cl.		F I		テーマコード (参考)
H04M 3/00 (2006.01)		H04M 3/00	B	5K067
H04W 8/26 (2009.01)		H04Q 7/00	161	5K201

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2009-524981 (P2009-524981)
 (86) (22) 出願日 平成19年7月4日 (2007.7.4)
 (85) 翻訳文提出日 平成21年2月9日 (2009.2.9)
 (86) 国際出願番号 PCT/EP2007/056757
 (87) 国際公開番号 W02008/022837
 (87) 国際公開日 平成20年2月28日 (2008.2.28)
 (31) 優先権主張番号 06447097.4
 (32) 優先日 平成18年8月23日 (2006.8.23)
 (33) 優先権主張国 欧州特許庁 (EP)

(71) 出願人 501263810
 トムソン ライセンシング
 Thomson Licensing
 フランス国, エフ-92100 ブロー
 ニュ ビヤンクール, ケ アルフォンス
 ル ガロ, 46番地
 46 Quai A. Le Gallo
 , F-92100 Boulogne-
 Billancourt, France
 (74) 代理人 100070150
 弁理士 伊東 忠彦
 (74) 代理人 100091214
 弁理士 大貫 進介
 (74) 代理人 100107766
 弁理士 伊東 忠重

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 SIP DECT ターミナルの移動を可能にするための装置および方法

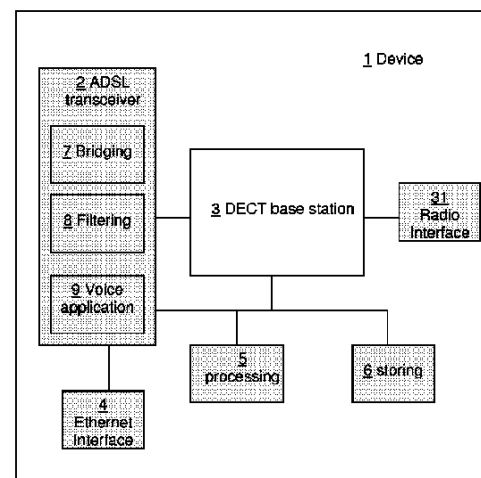
(57) 【要約】

【課題】

【解決手段】

本発明はネットワーク装置(1)に関する。

本発明は、第1のネットワーク(10)への第1のインターフェースおよび第2のネットワーク(20)への第2のインターフェースを有する。装置は、第1のネットワークに設置された端末(11)に結合し、端末のユニークで恒久的な識別子を保存するための接続手段(3)、サービスを利用するための第2のネットワーク上に設置されたサーバに端末識別子を有するアドレスを登録するための手段(9)および、アドレスに対するサービスを端末が使用できるようにするための手段(7)を有する。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

第 1 のネットワークへの第 1 のインターフェース、および第 2 のネットワークへの第 2 のインターフェースを有するネットワーク装置であって：

前記第 1 のネットワーク上に設置された端末に結合し、前記端末のユニークで恒久的な端末識別子を保存するための接続手段、

アドレスを使ってサービスを利用するための、前記端末識別子を含む前記アドレスを登録装置に登録するための手段、および

前記端末に、前記アドレスを使って前記サービスを使用可能にするための手段、
を有するネットワーク装置。

10

【請求項 2】

識別子が登録された一組の許可された端末を定めるための、かつ許可された端末の前記一組に含まれる端末のみを登録することを許すための、フィルタ手段、

を有する請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

前記フィルタ手段は、端末識別子によって、または予め定められた期間に前記端末が結合されたという事実によって、許可された端末を特定する、

請求項 2 記載の装置。

【請求項 4】

サービスが電話サービスである、

請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

20

【請求項 5】

前記電話サービスがセッション開始プロトコルに適合し、かつアドレスがセッション開始プロトコル・ユニフォーム資源インジケータである、

請求項 4 記載の装置。

【請求項 6】

第 1 のネットワークがデジタル拡張コードレス電気通信網である、

請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 7】

セッション開始プロトコル・ユニフォーム資源インジケータが端末国際携帯型ユーザ識別情報を有する、

請求項 5 または 6 記載の装置。

30

【請求項 8】

第 1 のネットワークへの第 1 のインターフェースおよび第 2 のネットワークへの第 2 のインターフェースを有する装置における方法であって、

前記装置のレベルにおいて、

ユニークで恒久的な端末識別子を有し、第 1 のネットワーク上に設置された端末に結合するステップ、

前記アドレスを使ってサービスを利用するために、登録装置に、前記端末識別子を含むアドレスを登録するステップ、および

前記端末に、前記アドレスを使って前記サービスを使用可能にするステップ
を有する方法。

40

【請求項 9】

ユーザインタフェースによって、許可された端末のリストをセットするステップを有し、

前記端末が前記リストに含まれる場合にのみ登録する

請求項 8 記載の方法。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

50

本発明は装置および SIP DECT ターミナルの移動を可能にするための方法に関する。

【背景技術】

【0002】

インターネット上の多くのアプリケーションは、セッションの確立および管理を必要とする。セッションは、参加者の集合内でのデータの交換である。セッション開始プロトコルとして知られている SIP は、インターネット技術特別調査委員会 (IETF) からコメントを募集中の RFC 3261 に定められている。SIP は、一つ以上の参加者を有するセッションを確立し、修正し、切断するためのアプリケーション層コントロールプロトコルである。これらのセッションは、インターネット電話、マルチメディアの配布、およびマルチメディアの会議を含む。SIP インビテーションは、セッションを確立し、参加者が互換性を持つメディアタイプのセットについて同意できるセッション記述を伝送するのに用いる。

10

【0003】

SIP は、インターネットエンドポイント (同様にユーザエージェントとも呼ばれ、SIP UA としても知られている) が互いを発見して、それらが共有することを望むセッションの特徴について同意することを可能にする。将来のセッション参加者を探索するため、および他の機能のために、SIP はネットワークホストのインフラストラクチャの設置を可能にする。これを、プロキシサーバと呼ぶ。ユーザエージェントは、このプロキシサーバに、登録し、セッションに対するインビテーションおよび他の要求を送ることができる。プロキシサーバは、ユーザの現在のロケーションに要求を送るのを補助し、サービスのためのユーザを認証し許可し、プロバイダーの呼 - 経路指示の方針を実行して、ユーザに機能を提供する。SIP は、同様に参加者を既存のセッション、例えばマルチキャスト会議に招待することができる。既存のセッションに、メディアが追加されてもよく、また削除されてもよい。SIP はネームマッピングおよびリダイレクションサービスをサポートする。これによって、個人の移動がサポートされる。ユーザは、自身のネットワーク中の場所を問わず、単一の表示可能な識別子を保持できる。SIP はマルチメディア通信を確立し、切断するための手段をサポートする。すなわち、SIP は、ユーザ位置、ユーザのアベイラビリティ、ユーザの機器の機能、セッション確立およびセッションの管理の機能を有する。SIP は、いかなるサービスも提供しない。SIP は、種々の異なるサービスを実行するために用いることができる基礎を提供する。SIP UA は、ユーザエージェントクライアントまたはユーザエージェントサーバとして機能する論理的な要素である。これは新規な SIP 要求を、クライアントの立場で、作成する。サーバは、要求に対するレスポンスを生成する。クライアントまたはサーバとしての役割は、クライアントおよびサーバ間のトランザクションの間だけ有効である。

20

30

【0004】

Digital Enhanced Cordless Telecommunications の一連の標準 (DECT) は、DECT 端末 (DECT 送受話器) と、DECT 基地局とを定義している。

40

【先行技術文献】

【特許文献】

【0005】

【特許文献 1】国際公開第 98 / 57508 号パンフレット

【非特許文献】

【0006】

【非特許文献 1】“Broadband - voice over IP solutions. VoIP solutions for SEAMLESS COMMUNICATION” from INFINEON, Internet citation, January 2006

【発明の概要】

50

【発明が解決しようとする課題】

【0007】

以下、「SIP DECT基地局」とは、DECT基地局を内在し、この基地局に接続するDECT端末がSIPによって管理されるボイスオーバーIP (VoIP) にアクセスすることを可能とする装置と定義する。これは、スタンドアロンの装置であってもよく、あるいはデジタル通信サービスの顧客の場所の装置 (DSL CPE: Digital Subscriber Line customer premise equipment) であってもよい。CPEは、SIP DECT基地局を有し、SIP DECT基地局は、一つまたは全てのDECT端末を代表するする幾つかのSIPユーザエージェントを備えている。通常、エンドユーザはSIPアドレスを入力する。これはSIP Uniform Resource Indicator (SIP URI) であって、これをDECT端末にマッピングする。CPEは、DECT端末から予め設定されたSIP URIへの、マッピングテーブルを保持する。DECT端末は、予め設定されたSIP URIを有するDECT基地局によってのみ用いられてもよい。DECT端末が他のDECT基地局のもとで用いられる場合、DECT端末に対しVoIPサービスにアクセスする許可を与えるために基地局は再設定されなければならない。DECT端末は、同じSIP URIを使用して、いくつかの基地局の間で、容易にローミングできない。

【0008】

特許文献1は、DECTターミナルの移動を可能にするのに適しているDECTシステムを開示している。特に、別のDECTネットワーク間の可動性を担保するため、mobile-IPを使用する。

【0009】

非特許文献1は、VoIPがSIPを使用してDECT電話にアクセスすることを提供するxDSL VoIPゲートウェイを開示する。

【課題を解決するための手段】

【0010】

本発明は第1のネットワークへの第1のインターフェース、および第2のネットワークへの第2のインターフェースを有するネットワーク装置に関する。本発明は、第1のネットワーク上に位置する端末に結合し、ユニークで恒久的な識別子を保存するための接続手段、サービスを利用するための第2のネットワーク上に設置されるサーバに端末識別子を有するアドレスを登録するための手段、端末がアドレスに対するサービスを利用することを可能にするための手段を有する。

【0011】

ネットワーク装置は、自動的に第1のネットワークに端末が結合されるのを許可し、端末が第2のネットワーク上のサービスにアクセスすることを可能にする。サービスに対する登録は、端末識別子に関連するアドレスの生成を含む。サービスに対する登録後に、端末が結合される。端末が第1のネットワーク装置から第2のネットワーク装置まで移動したときには、各々のネットワーク装置において使われる同じアドレスがサーバに登録される。この端末は、同じサービスを利用しているネットワーク上のリモートターミナルによって認識されることができる。

【0012】

本発明の一実施例によれば、装置は、識別子が登録され、許可された端末の集合を定義したフィルタリング手段を有する。

【0013】

これによって、第2のネットワーク上のサービスに自動的にアクセスできる端末を選択することができる。

【0014】

本発明の一実施例によれば、フィルタリング手段は、許可された端末の集合のみを記録している。

【0015】

10

20

30

40

50

装置は、リストに登録された端末のみがサービスにアクセスすることを許す。

【0016】

好ましくは、フィルタ手段は、許可された端末を、端末識別子によって特定するか、あるいは予め定められた期間において端末が接続されたという事実から特定する。

【0017】

本発明の一実施例によれば、サービスは、電話サービスである。

【0018】

本発明の一実施例によれば、電話サービスはセッション開始プロトコルに合致する。サーバは登録を行う。また、アドレスはセッション開始プロトコル(SIP)、ユニフォーム資源インジケータ(RUI)である。

10

【0019】

本発明の一実施例によれば、第1のネットワークは、デジタル拡張コードレス電気通信網(DECT)である。

【0020】

本発明の一実施例によれば、セッション開始プロトコル・ユニフォーム資源インジケータ(SIP RUI)は、端末の国際的な携帯型ユーザ識別情報(terminal international portable user identity)を有する。

【0021】

本発明の他の対象は、第1のネットワークへの第1のインターフェースおよび第2のネットワークへの第2のインターフェースを有する装置における方法である。

20

【0022】

方法は、装置のレベルにおいて、第1のネットワーク上に位置するユニークで恒久的な識別子を有している端末に結合するステップ、サービスに参加するために、第2のネットワーク上のサーバに、端末識別子を含むアドレスを登録するステップ、端末がアドレスに対するサービスを利用することを可能にするステップを有する。

【0023】

本発明の一実施例によれば、方法は、ユーザインタフェースにより、許可された端末のリストをセットするステップ、端末がリストに存在する場合だけ、登録するステップを有する。

30

【0024】

本発明の別の対象は、本発明に従って処理ステップを実行するプログラムコード命令を有するコンピュータプログラム製品である。このプログラムはコンピュータにより実行される。コンピュータプログラム製品とは、コンピュータプログラムをサポートするものであり、たとえば、ディスク、またはカセットのような、プログラムを有する格納スペースを形成するものばかりでなく、信号、例えば電気または光学的信号をも意味する。

【0025】

本発明は、以下の実施例および実行例によって、添付の図を参照しながらよりよく理解できるであろう。なお、これらは、決して制限的なものではない。

【図面の簡単な説明】

40

【0026】

【図1】実施例の要素のブロック図である。

【図2】実施例に従った、対象のブロック線図である。

【図3】実施例の登録方法のフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【0027】

図2に表されたブロックは単に機能要素である。したがって、これらが物理的に分離された要素に必ずしも対応するというわけではない。すなわち、それらは、ソフトウェアの形で開発することができ、または、一つまたはいくつかの集積回路において実行することもできる。

50

【 0 0 2 8 】

例示的な実施例は、S I PおよびD E C Tのフレームワークの範囲内となっているが、この特定の環境に限定されるわけではない。ネットワーク上の端末が他のネットワーク上のサービスにアクセスする他のフレームワーク内でもよい。

【 実施例 】

【 0 0 2 9 】

図 1 は、実施例の装置 1 を示している。これは、顧客の場所にある装置であり、C P E (c u s t o m e r p r e m i s e e q u i p m e n t) と呼ばれる。以下では、これをゲートウェイとも呼ぶこととする。C P E は、第 1 のネットワークに対するインターフェースを有する。このネットワークは、D E C T ネットワークである。第 1 のネットワークは、少なくとも D E C T 端末 1 1 を有する。D E C T 端末 1 1 は、C P E に含まれる D E C T 基地局に接続されている。もちろん、第 1 のネットワークは、他のタイプのローカルネットワークであってもよい。他のネットワークとしては、有線あるいは無線で、音声サービスをサポートするものでもよい。C P E は、第 2 のネットワーク 2 0 に対するインターフェースを有する。ネットワーク 2 0 は、V o I P と呼ぶボイスオーバー I P サービスを提供するネットワークである。第 2 のネットワークは、インターネット網である。第 2 のネットワークは、S I P サーバである装置 2 1 を備えている。これは、V o I P サービスに参加させるために、C P E に設置される S I P クライアントを登録する。このサーバは、登録装置とも呼ばれる。C P E は、住宅用ゲートウェイと呼ばれる。プロキシ 2 2 は、ネットワークにおいて、S I P メッセージを転送する。

【 0 0 3 0 】

図 2 は、実施例に従ったゲートウェイ 1 の主要な要素を示している。ゲートウェイは、非対称デジタル加入者回線トランシーバ 2 (A D S L トランシーバ) を有する。A D S L トランシーバは、A D S L ネットワークへのアクセスを提供し、更にインターネットへのアクセスを提供する。このトランシーバは、E t h e r n e t (登録商標) インターフェース 4 によって D S L ネットワークにアクセスするものであり、それ自体公知の技術である。

【 0 0 3 1 】

ゲートウェイは、D E C T 基地局 3 を有し、D E C T 基地局 3 は、D E C T ベースバンドモジュールおよび D E C T 無線周波数モジュールを含む。D E C T 基地局 3 は、D E C T 無線周波数へのアクセスを提供する無線通信インターフェース 3 1 に接続されている。これは、D E C T 端末をゲートウェイに接続することを許可する。D E C T 基地局は、新規な D E C T 端末を検出して、C P E に新規な D E C T 端末を登録するための手段を有する。

【 0 0 3 2 】

ゲートウェイは、S I P での音声サービスを管理するための音声アプリケーション手段 9 を備えている。音声アプリケーション手段は、S I P ユーザエージェントを管理する。ゲートウェイの音声アプリケーション手段は、いくつかの S I P ユーザエージェントを管理するための手段を備えている。さらに、音声関連サービス、例えばダイヤルプランの管理、統計、呼制御を提供するための手段を備えている。音声アプリケーションは、許可された端末毎に、S I P U A プロファイルを作成する。以下で述べるように、音声アプリケーションは、端末識別子を有する U R I によって、アドレスを作成する手段を有する。音声アプリケーション手段は、U R I を対応する端末とマッチングさせるマッピングテーブルを有する。音声モジュールは、各承認された端末を、S I P 標準に従って登録装置に登録する。

【 0 0 3 3 】

端末に対応するユーザエージェントは、C P E に存在する。このユーザエージェントは端末には存在しない。第一に、C P E が、D E C T 端末を代表する S I P U A である。加えて、C P E は、プロキシまたはよく知られた B 2 B U A (B a c k - T o - B a c k U s e r A g e n t) ロジックをも有する。これは、S I P を用いて V o I P サービス

スをセットアップするために、端末に対し、V o I P ネットワークに間接的なアクセスを提供する。

【 0 0 3 4 】

ゲートウェイは、V o I P サービスにアクセスすることが許される D E C T 端末にフィルタをかけるためのフィルタ手段 8 を有する。すなわち、このためにゲートウェイは S I P を使用する。この点は、以下に詳細に説明する。フィルタリングモジュールは、D E C T 端末が V o I P サービスを提供する端末かどうかを決めるためのフィルタリングルールを適用する。フィルタリングモジュールによって、D E C T 端末が S I P U R I を得られるかどうか、V o I P サービスにアクセスできるかどうかを許可するための選択がなされる。フィルタリングに対して提供される他の可能性としては、以下のものが挙げられる。

10

- 本方法は、いかなる登録された D E C T 端末にも適用しない。
- 本方法は、全ての登録された D E C T 端末に適用する。
- 本方法は、一部の端末だけに適用する。

選択の基準は I P U I に基づく。この点に関しては、以下の説明において定義される。I P U I の番号のリストは C P E に入れられる、そして、リストに I P U I を有する端末だけが S I P U R I を得てもよい。選択の他のいかなる基準も、許可された端末のリストを定めるために適用できる。他の変形例においては、C P E に登録した端末が S I P にアクセスする期間を定めてもよい。

【 0 0 3 5 】

20

C P E は、エンドユーザによってローカルに、あるいは、サービスプロバイダによって遠隔的に、フィルタリングルールの構成を設定することができるユーザインタフェースを有する。端末が C P E の間で移動してもよいようにするため、C P E の集合の構成を設定することも可能とする。

【 0 0 3 6 】

トランシーバは、D E C T 基地局モジュールに対するインターフェースを有する。また、これは、インターネットおよび D E C T 端末上に設置される装置間の V o I P 通信の橋渡しをするためのブリッジングモジュール 7 を有する。これは、V o I P 通信交換とトランスコーディング（コード変換）を備えている。

【 0 0 3 7 】

30

ブリッジングモジュール、フィルタリングモジュールおよび音声応用モジュールは、A D S L トランシーバに含まれる。変形例においては、それらは、A D S L トランシーバに含まれないモジュールで実行してもよい。

【 0 0 3 8 】

ゲートウェイは、ゲートウェイのモジュールを処理するための処理手段 5、およびゲートウェイによって管理されるデータを保存するための格納手段 6 を有する。

【 0 0 3 9 】

D E C T 端末が V o I P サービスにアクセスすることを可能にするための方法が、図 3 に記載されている。

【 0 0 4 0 】

40

S 1 . D E C T 基地局は新規な D E C T 端末を検出する、そして、D E C T 端末を登録する。D E C T 基地局は、端末識別子等を取得する。

【 0 0 4 1 】

S 2 . D E C T 基地局は、音声応用モジュールに新規な D E C T 端末を知らせる。新規な D E C T 端末が知らされると、C P E はフィルタ手段によって D E C T 端末の許可を検査する（S 3）。端末が許可されていない場合、登録は実行されない（S 4）。端末が許可されている場合、音声アプリケーションは動的に、S I P を使用して、登録装置に対し登録を実行する（S 5）。それは、アドレス、S I P U R I（U n i f o r m R e s o u r c e I n d i c a t o r）を登録する。U R I は端末の識別子を有する。登録によって、この S I P U R I と C P E アドレスが結びつけられる。この C P E アドレスに

50

よってSIP URIにたどり着くことができる。

【0042】

S6. DECT端末は、最後に、そのアドレスでVoIPサービスを利用する端末となる。ゲートウェイは、SIP URIをDECT端末識別子と結びつけるテーブルを有する。DECT端末は、SIP URIを使用せず、VoIPサービスのパケットを送るときに、第1のネットワークのソースアドレスとして、DECT端末アドレスを使用する。CPEは、DECTソースアドレスをSIP URIに変換し、第2のネットワーク上でパケットを送信する。

【0043】

DECT端末がVoIPサービスにアクセスすることを可能にするための処理においては、ユーザはゲートウェイに関与しなくてよい。それは、第1のネットワークにおけるDECT端末の検出に応じて、自動的になされる。

【0044】

DECTターミナルが移動するとき、DECTターミナルは、登録装置に二回登録されるかもしれない。SIP RFCによれば、SIP URIおよび第1のCPEの間で結合している登録の更新がなされない場合、最初の登録はしばらくして消滅する。

【0045】

実施例のアドレッシング法は、RFC3261において定められるSIP URIを使用し、RFC2396において定められるURIの一般の構文に従う。SIP URIは、例えばオンラインサービスのエンドユーザのような、通信資源を特定する。それは、資源との通信セッションを開始し、これを維持するのに十分な情報を含んでいる。SIP URIは、例えばlogin@domain.net, whereinのように、電子メールアドレスの形式を有すると要約できる。ログインは、エンドユーザの名前または電話番号の形式を有してもよい。SIP URIの実例としては、alice@domain.netまたは0401125253@domain.netなどである。一般に、SIP URIは、TR69を用いて、CPEにおいてエンドユーザにより手動で、またはリモート管理システムによって遠隔で、設定される。同じCPEは、登録装置に同じSIP URI(s)を常に登録する。従来より、同じURIは、常に同じCPEに対応する。CPEは、一つ以上のURIを一つ以上のDECT端末にマップするために設定される。CPEは、DECT端末識別子とSIPアカウント情報とのマッピングテーブルを保持する。SIPアカウント情報には、例えばSIP URI、ユーザ名、パスワード、アウトバウンドプロキシおよび登録装置が含まれる。

【0046】

インターナショナル・ポータブル・ユーザー・アイデンティティ(IPUI)は、ETSI文献の、EN 300 175 - 6 V1.9.0 (2005-04), digital enhanced cordless telecommunications (DECT); common interface; part 6: identity and addressingに定義されている。IPUIは、DECTポータブルを特定するために用いられ、製造業者によって設定される。IPUIは、ローカルにおいても、グローバルにおいてもユニークであってもよい。実施例によれば、端末のIPUIはグローバルにユニークで、携帯型ユーザ識別情報タイプNに対応する。Nは、住居/デフォルト(residential/default)タイプを意味する。それは、装置の製造業者によって装置に埋め込まれる国際的な携帯形機器識別情報(IPEI: International Portable Equipment Identity)を含む。識別子は、恒久的で、ユニークである。実施例によれば、SIP DECT基地局はアカウント情報のDECT端末IPUIの識別子を使用する。そして、登録はこのアカウント情報を用いる。IPUIは、SIP URIの一部として使われる(例えばIPUI@dect.domain.netまたはIPUI@IPUIDomain.net)。URIにおいて使用するIPUIによって、CPEの背後のDECT端末が何であるかに依存して、異なるSIP URIを、CPEは記録する。SIP URIと

10

20

30

40

50

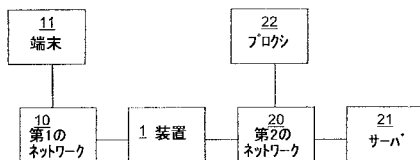
C P E には、固定された関係はない。登録は、プラグアンドプレイである。サポートされなければならない全ての D E C T 端末の識別子を、全ての C P E に設定する必要があるというわけではない。このことは、D E C T 端末の、そして、登録装置のいかなる変更も必要としない。

【 0 0 4 7 】

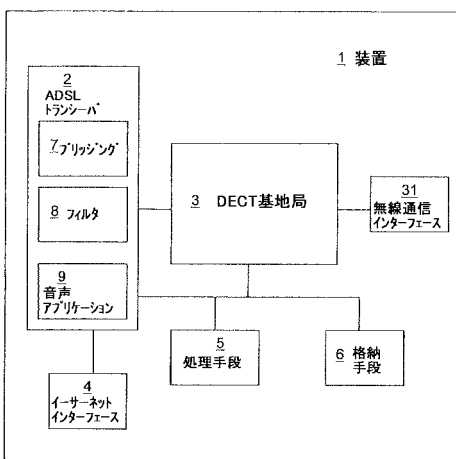
本実施例においては、初期化において、C P E は、S I P U R I を登録装置に登録しない。S I P U R I と D E C T 端末との関連を登録する処理をするのは、D E C T 端末の接続のときである。これは、C P E に D E C T 端末が接続する前に、S I P U R I が設定される、C P E の通常の設定とは別である。

10

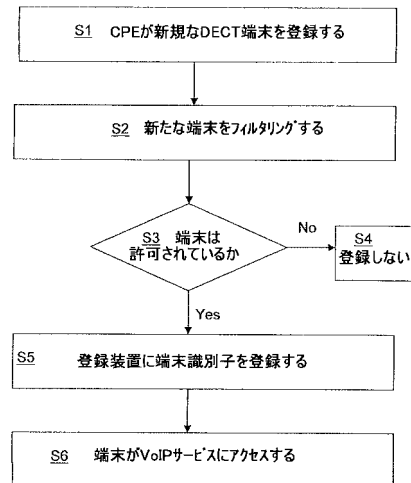
【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】



【手続補正書】

【提出日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のネットワークへの第 1 のインターフェース、および第 2 のネットワークへの第 2 のインターフェースを有するネットワーク装置であって：

前記第 1 のネットワーク上に設置された端末に結合し、前記端末のユニークで恒久的な端末識別子を保存するための接続手段、

アドレスを使ってサービスを利用するための、前記端末識別子を含む前記アドレスを登録装置に登録するための手段、および

前記端末に、前記アドレスを使って前記サービスを使用可能にするための手段、
を有するネットワーク装置。

【請求項 2】

識別子が登録された一組の許可された端末を定めるための、かつ許可された端末の前記一組に含まれる端末のみを登録することを許すための、フィルタ手段、
を有する請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

第 1 のネットワークへの第 1 のインターフェースおよび第 2 のネットワークへの第 2 のインターフェースを有する装置における方法であって、

前記装置のレベルにおいて、

ユニークで恒久的な端末識別子を有し、第 1 のネットワーク上に設置された端末に結合するステップ、

前記アドレスを使ってサービスを利用するために、登録装置に、前記端末識別子を含むアドレスを登録するステップ、および

前記端末に、前記アドレスを使って前記サービスを使用可能にするステップ
を有する方法。

【請求項 4】

ユーザインタフェースによって、許可された端末のリストをセットするステップを有し、

前記端末が前記リストに含まれる場合にのみ登録する
請求項 3 記載の方法。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2007/056757

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. H04M7/00 H04L29/06		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) H04M H04L		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the International search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 98/57508 A (TELIA AB [SE]) 17 December 1998 (1998-12-17)	1,4-8
A	the whole document	2,3,9
A	INFINEON: "Broadband - Voice over IP Solutions. VoIP solutions for SEAMLESS COMMUNICATION" INTERNET CITATION, [Online] January 2006 (2006-01), XP007901539 Retrieved from the Internet: URL: http://www.ebv.com/media.php/EBV/Products/Hot%20Adverts/IFX%20ADM5120/FINAL2004122_VoIP_RZ05.pdf?d1=1 [retrieved on 2007-01-12] the whole document	1-9
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 28 September 2007		Date of mailing of the international search report 11/10/2007
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Mannekens, Jan

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/EP2007/056757

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 9857508	A	17-12-1998	EP 0990353 A1	05-04-2000
			NO 996063 A	10-02-2000
			SE 9702266 A	14-12-1998

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(72)発明者 デキーズ , ミューク

ベルギー国 , 2 8 4 0 ラムスト , ラーゲ・ヴォスベルグストラート 9 1

(72)発明者 ジゼリンク , ルック

ベルギー国 , 9 1 0 0 サン・ニクラス , ペーエル・イエー・シャーロットテラーン 1 2 1

Fターム(参考) 5K067 AA21 BB04 BB21 DD11 DD51 DD57 EE10 FF02 FF32 HH22

5K201 CB02 CB06 CB11 CD09 EA07 EC06 EC08 FB01